

授業科目 スポーツ・実践（前期 バasketボール）

【担当教員名】 高沢 文隆	対象学年	2	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○		◎	◎	○

【概要・一般目標：G10】
 QOLを支える人材として、生涯にわたり各分野、各ライフステージにおいて自分に適した運動・スポーツを継続して楽しむ能力を養う。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 保健・医療・福祉・スポーツのプロフェッショナルとして、自らのスポーツの必要性について理解する。
2. バasketボールの特性について学ぶ。
3. バasketボールのルールを理解し学ぶ。
4. ゲームを通して競技能力を高める。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション	1	講義
2	基礎技術（ボールハンドリング）、ゲーム	2・3・4	実技
3	基礎技術（シュート）、ゲーム	2・3・4	実技
4	基礎技術（ドリブル）、ゲーム	2・3・4	実技
5	基礎技術（パス）、ゲーム	2・3・4	実技
6	応用技術（ドリブル、パス）、ゲーム	2・3・4	実技
7	リーグ戦	2・3・4	実技
8	リーグ戦	2・3・4	実技
9	リーグ戦	2・3・4	実技
10	リーグ戦	2・3・4	実技
11	リーグ戦	2・3・4	実技
12	リーグ戦	2・3・4	実技
13	リーグ戦	2・3・4	実技
14	リーグ戦	2・3・4	実技
15	リーグ戦、授業のまとめ	1・2・3・4	講義、実技

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 出席状況 授業態度	【履修上の留意点】 開講人数 15～40名
---------------------	--------------------------